

いなかりだて

田舎館小学校6年 工藤実結さん 書

2 | 2007 第 612 号

去年を上回る 成績を目指して

1月13日、田舎館小学校のさいかち自蒔稽古館で土俵開きが行われ、小・中学生合わせて12人が参加しました。昨年は中学校相撲部が全国大会に出場、小学校相撲部が東北大会に出場するなど活躍し、工藤均監督は「体だけでなく心も鍛えてほしい」と昨年を上回る成績を期待していました。

今月のおもな内容

村議会12月定例会	2
バランスシート	5
話題いろいろ	6
キラリ田舎館人	8
デービッドさんの 国際交流コーナー	9
お知らせ	10
戸籍の窓	12



広報の早期配布にご協力をお願いします。

村議会12月定例会

12月15日～21日まで村議会定例会が開かれました。19日には山本喜仁議員、相馬繁議員、小林喜美子議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。※なお、今月号から一般質問は1議員1ページで掲載します。何卒ご了承ください。

可決された主な案件

予算関係

- ・平成18年度田舎館村一般会計補正予算
- ・平成18年度田舎館村国民健康保険特別会計補正予算
- ・平成18年度田舎館村介護保険特別会計補正予算

条例関係

- ・村議会議員の報酬、期末手当及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案
- ・田舎館村特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例案
- ・田舎館村消防団の設置等に関する条例の一部を改正する条例案
- ・田舎館村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例案

村議会一般質問

山本 喜仁 議員

①市町村合併

問 現在村が取り組んでいるらっしゃる状況をお教え願いたいと思います。

答 (村長) 相手があることであり、現段階では、平川市の動向を静観している状況で、当面は静観せざるを得ないと考えています。

②経費削減

問 福島県の矢祭町では助役を置かず村長の給料は総務課長に合わせられています。田舎館村も身の丈に合った経費し

かかけられないのではないのでしょうか。

答 (村長) 全国の各自治体ごとに、いろんな課題・経緯・事情など対応はさまざまであると考えます。歳出削減計画・集中改革プランで示したとおり、多方面にわたる削減の方法・方向で考えております。

③広報見直し

問 紙の質や作成方法の見直しによるコストダウンを検討してみたいかがでしょうか。

答 (村長) カラー部分などを含め村民が慣れ親しんでいますので、現行のままですと考

④村振興計画

問 (ア)第4次田舎館村総合振興計画であります。この計画はどのような状況にあるのでしょうか。

答 (村長) 平成13年度から22年度までの10ヶ年の計画ですが、基本計画に掲げている5つの項目の趣旨にのっとりた事業等を、13年度から実施してきております。厳しい財政状況ではありますが、いろ

いろ調整を図りながら、今後とも着実に進めて参りたいと考えております。

問 (イ)川部駅裏の旧ヤードの有効活用など、駅周辺の利便性向上について現在の村長のご見解をお伺い致します。

答 (村長) 旧ヤード側を活用して、乗降できる改札口ができれば、利用客の増と周辺

の利便性向上につながると認識しておりますが、経費が多額であり、今の財政状況下で、実現は非常に厳しい状況である」と昨年9月議会でも答弁しております。現在も状況に変化がありませんので、ご理解願いたいと考えております。

⑤教育問題

問 現在特にいじめは社会的に大きな問題になっております。田舎館村においての取り組みの状況についてお伺い致します。

答 (教育長) 主なものは①学期ごとのアンケート調査の実施②担任との個人面談を実施する際、個人面談カードを活用③日常生活の小さな変化をも見逃さない心がけ④全校

集会での訓話⑤父母懇談会での説明やプリント配布⑥伊吹文部科学大臣からのメッセージを全生徒分印刷して、解説を加えながらの呼びかけ⑦休み時間の生徒観察や当番制による昼休み時間の校内巡回⑧学級担任から学年主任や生徒指導主事、そして教頭・校長へと報告がなされるようなことも含めた対応マニュアルの作成等々であります。教室の内外を問わず、教科指導や道徳指導、いろいろな体験活動、児童会活動や生徒会活動、部活動や奉仕活動、救命講習会、赤ちゃんふれあい教室、思春期教室など、身も心もたくましい心優しい子どもたちになることを願いながら、教育に情熱を傾けております。いじめられている子どもを無条件で守ってあげると同時に、いじめめる側の子どもに対しても、情操面を育てることやその子どもへの悩みに、教師も家庭も地域も心や耳を傾けてあげることが一番の治療であり予防であると思っております。

相馬 繁議員

①学校教育といじめ問題について

問 (ア)いじめの村実態は。
(イ)いじめ防止対策は。

答 (教育長) 毎月開催している定例校長会で情報交換をしていますが、これまでのところ、取り立てて問題にするような事例は発生していません。

問 (イ)いじめ緊急提言に。
(ア)いじめ防止対策は。

答 (教育長) 命の尊さや助けあいの精神の上に構築されるべき社会性の育成を指導する教育関係者の立場からしても、真摯に受け止めております。子どもたちの健やかな成長を願い、各方面と協力して子どもたちの命を守り育ていく所存であります。

問 (ウ)予算措置は。
(ア)いじめ防止対策は。

答 (教育長) 当面は近隣自治体の動向に配慮しつつも、新規の取り組みは考えておりません。

問 (エ)いじめ防止対策は。
(イ)いじめ防止対策は。

家庭や地域、関係機関と連携を図りながら、いじめ防止に努めて参りたいと思えます。
②平成19年度の予算編成の取り組みについて
問 (ア)政策的な課題は。
(イ)いじめ防止対策は。

答 (村長) これから当初予算を調整して行く訳で、新規に農地・水・環境保全対策の事業に補助をして参りたいと考えております。また、交付金・納付金を有効活用できる事業等を考慮しつつ、一般財源の節約に努めて参りたいと考えております。

問 (イ)行政改革大綱との連動は。
(ア)いじめ防止対策は。

答 (村長) 歳出削減計画・集中改革プランの内容を網羅されていることから、それに基づいた行財政運営をすることにより、予算編成にも反映されるものと考えております。

問 ③胴割米による等級下落問題について
(ア)等級下落の把握は。

答 (村長) 田舎館村の被害比率は約14.7%で2等・3等米のほとんどが、胴割れによる被害ということであり、

⑦学校2学期制の導入について

問 (イ)胴割要因と対策は。
(イ)胴割米を

答 (村長) 18年産米の胴割れは収穫前の状態から発生が確認されており、登熟期の高温が続いた気象条件や、水管理・落水時期等、ほ場の管理状態も発生要因となった可能性が考えられます。

問 (ウ)関連機関の情報は。
(イ)胴割米を

答 (村長) 今後は普及指導室、黒石普及分室、及び津軽みなみ農協、浅瀬石川土地改良区等、関連機関と情報を密にし、胴割米を生じない栽培方法の確立を目指したいと考えています。

問 ⑥近隣のごみ有料化の検討と本村の対応について
(イ)ごみ収集に

答 (村長) 今後は普及指導室、黒石普及分室、及び津軽みなみ農協、浅瀬石川土地改良区等、関連機関と情報を密にし、胴割米を生じない栽培方法の確立を目指したいと考えています。

問 ⑨雇用の創出と企業誘致活動について
(イ)積極的かつ強力な企業誘

答 (村長) 今後県に協力しながら、休業している場所等に誘致を進めて参りたいと考えています。

問 ⑩一戸建て住宅の耐震診断と耐震改修の補助制度の創設について
(イ)耐震改修の補助制度の創設に

答 (村長) 今後県に協力しながら、休業している場所等に誘致を進めて参りたいと考えています。

⑩一戸建て住宅の耐震診断と耐震改修の補助制度の創設について

問 規則を改正し、村内の各学校が2学期制も導入できるよう配慮すべきと考えるがいかか。

答 (教育長) 2学期制も視野に入れた選択ができるように、規則を改正していく方向にあります。

問 ⑧地球温暖化防止に関する一村一品事業について
(イ)積極的に対応すべきと思

答 (村長) 現段階で、県の事務局も立ち上がっていないようであり、今後それらの状況を見ながら考えて参りたいと思います。

問 ⑨雇用の創出と企業誘致活動について
(イ)積極的かつ強力な企業誘

答 (村長) 今後県に協力しながら、休業している場所等に誘致を進めて参りたいと考えています。

問 ⑩一戸建て住宅の耐震診断と耐震改修の補助制度の創設について
(イ)耐震改修の補助制度の創設に

答 (村長) 今後県に協力しながら、休業している場所等に誘致を進めて参りたいと考えています。

問 ⑪市町村合併について
(イ)県の支援方針や具体的な

答 (村長) 合併協議会運営経費の補助金として最高200万円。合併特別交付金として、平川市と合併した場合、3億円。うち人口1万人未満分として1億円を配慮。県職員員の派遣など、旧法に近い支援策を打ち出していることに対しては、非常に頑張っている。ただいたと評価するものではありません。

⑪市町村合併について

問 補助制度がある自治体は49.7自治体の27%である。本村は財政難の中ではあるが、耐震化は地震の最大の対策である。村長のご見解を賜りたい。

答 (村長) 村の現状等を考慮しつつ、県や周辺市町村の動向を見ながら、考えて参りたいと思います。

問 ⑪市町村合併について
(イ)県の支援方針や具体的な

答 (村長) 合併協議会運営経費の補助金として最高200万円。合併特別交付金として、平川市と合併した場合、3億円。うち人口1万人未満分として1億円を配慮。県職員員の派遣など、旧法に近い支援策を打ち出していることに対しては、非常に頑張っている。ただいたと評価するものではありません。

問 ⑫職員の特種勤務手当の見直しについて
(イ)職員の特種勤務手当の見直しについて

答 (村長) 今後県に協力しながら、休業している場所等に誘致を進めて参りたいと考えています。

問 ⑬村税等収納率向上対策について
(イ)村税等収納率向上対策につ

答 (村長) 今後県に協力しながら、休業している場所等に誘致を進めて参りたいと考えています。

問 ⑭職員の質的向上について
(イ)職員の質的向上につ

答 (村長) 今後県に協力しながら、休業している場所等に誘致を進めて参りたいと考えています。

⑭職員の質的向上について

【その他の質問事項】

④職員の特種勤務手当の見直しについて
⑤村税等収納率向上対策について

小林 喜美子 議員

①川部地域(線路西側)の対策について

問 (ア)村道に認定されていない農道の整備について

答 (村長) この路線は都市計画街路3・4・12の計画路線にあり、村として重要整備路線ととらえ、県への陳情をしてきた路線であります。今後はさらに強力で事業要望をして参りたいと考えております。

問 (イ)集会施設について

答 (村長) 部落会・集落会に各1施設と考えておりますので、建設の考えは持つておりません。

②農業問題

問 (ア)農家が農業で安定した生活を送るためにはどうしたらよいか。

答 (村長) これからは地域の認定農家や集落営農等の担い手による集約的農業経営が進むと考えています。村の基幹作物である米・りんご栽培農家や大豆・施設栽培農家を育成することは責務であり、

今後も安定した農業が堅持できるよう前向きに進めて参りたいと考えています。

答 (農業委員会会長) 地域の認定農業者や集落営農を育成するに当たつての農地の利用集積等、積極的に進めて参りたいと考えております。

問 (イ)農業構造改革について

答 (村長) 生産条件格差是正対策、収入変動緩和対策の支援対象となる認定農業者及び集落営農の育成・確保に努めているところであります。

問 (ウ)農地・水・環境保全対策について

答 (村長) この対策は、農地の保全・水資源の有効活用・地域の環境保全など地域住民が一体となり、活動するための支援策であり、減反達成は要因となっておりますので、ご理解願います。

③高齢者問題

問 税制の改正による高齢者への影響について高齢者の負担増の内容はどうなっているか。

答 (村長) 高齢者の負担が増加したことは事実でありま

す。しかし、急激な負担の増大を緩和するため、平成18年から2年間経過措置を講ずることとなっておりますので、ご理解頂きたいと思ひます。

問 国民健康保険税について

答 (村長) 法令により保険税滞納による保険給付の制限や、被保険者資格証明書の交付が規定されておりますので、ご理解を頂きたいと思ひます。

問 介護保険制度について

答 (村長) 本村の調査では関係機関、並びに保健師が把握している範囲では、このような現象がないと理解しております。

問 高齢者の健康管理について

答 (村長) 現在の高齢者の健康管理については、二段構えで、高齢者も参加できるウォーキングを実現できないものか。

問 (イ)いじめの問題について

答 (教育長) 全校集会や学級集会、職員会議などの機会を設けて調査に当たりましたが、陰湿ないじめに関する情報はつかんでおりません。しかしながら、いっどこで発生するとも限らないこの問題に

問 (ア)教育基本法の公聴会における「やらせ」について

答 (教育長) 文部科学省や県等からの正式な報告を頂いておらず、所見を述べる状況にありませんのでご理解願います。

人数や、輸送機関の条件等を勘案しますと二段構えでの実施は現段階ではかなり困難なことであります。成人教養講座、白寿大学、リーダー研修会等、年齢層に応じた企画というところでご理解のうえ、現在実施しております事業により多くの参加者がありますよう側面からのご支援を賜りたいと思ひます。

問 (ア)高齢者世帯における対策をどのように考えているか。

答 (村長) 行政依存の前に近くの親戚対応を優先に考えております。それで、対応が難しい場合は、屋根の雪下ろし等を役場からも部落総代・民生委員に文書要請し、両者が連絡を取り合い、地域の消防団にお願いをして、対応しているところであります。

問 (イ)今年度の事業計画の内容はどうか。

答 (村長) 昨年より0.3km増え、77.6km、238路線となつており、これを直営で53.5km、委託で24.1kmに分けて実施します。また、歩道除雪については延長8.2km、7路線を直営で実施します。

問 (イ)今年度の事業計画の内容はどうか。

答 (村長) 現在の高齢者の健康管理については、二段構えで、高齢者も参加できるウォーキングを実現できないものか。

問 (イ)今年度の事業計画の内容はどうか。

答 (教育長) 現在の高齢者の健康管理については、二段構えで、高齢者も参加できるウォーキングを実現できないものか。

問 (イ)今年度の事業計画の内容はどうか。

答 (教育長) 現在の高齢者の健康管理については、二段構えで、高齢者も参加できるウォーキングを実現できないものか。

田舎館村普通会計バランスシート

平成18年3月31日現在

(単位：千円)

借 方 (資金の使途)		貸 方 (資金の調達)	
【資産の部】 村が保有している資産		【負債の部】 村が負っている債務	
1. 有形固定資産	村が建設したものなど	1. 固定負債	償還期間が1年を超えるもの
(1) 総務費	2,737,818 庁舎、弥生の里など	(1) 村債	6,024,038
(2) 民生費	355,746 老人・児童福祉施設など	(2) 債務負担行為	
(3) 衛生費	25,283 ふれあいセンター用地など	①物件の購入等	0
(4) 労働費	0	②債務保証又は損失補償	0
(5) 農林水産業費	1,253,755 農道整備など	債務負担行為計	0
(6) 商工費	0	(3) 退職給与引当金	1,076,677 全職員が普通退職した場合の退職手当
(7) 土木費	2,661,118 道路、公園、村営住宅など	(4) その他	0
(8) 消防費	55,246 消防車、防火水槽など		
(9) 教育費	4,860,727 小・中学校、社会教育施設など		
(10) その他	0		
	うち土地 2,765,884		
有形固定資産合計	11,949,693	固定負債合計	7,100,715
2. 投資等		2. 流動負債	償還期間が1年以内のもの
(1) 投資及び出資金	394,119 水道事業会計出資金等	(1) 村債翌年度償還予定額	610,394
(2) 貸付金	3,500 高額療養費	(2) 翌年度繰上充用金	0
(3) 基金			
①特定目的基金	20,024 奨学基金		
②土地開発基金	0		
③定額運用基金	0		
基金計	20,024		
(4) 退職手当組合積立金	△241,997		
投資等合計	175,646	流動負債合計	610,394
3. 流動資産		負債合計	7,711,109
(1) 現金・預金		【正味資産の部】 資産形成に使用し返済の必要がない金額	
①財政調整基金	291,803	1. 国庫支出金	1,298,931 国からの補助金
②減債基金	2,544	2. 都道府県支出金	778,270 県からの補助金
③歳計現金	86,946	3. 一般財源等	2,753,153 村税など
現金・預金計	381,293		
(2) 未収金			
①地方税	31,355		
②その他	3,476		
未収金計	34,831		
流動資産合計	416,124	正味資産合計	4,830,354
資産合計	12,541,463	負債・正味資産合計	12,541,463

※債務負担行為に関する情報

①物件の購入等に係るもの	29,586千円
②債務保証又は損失補償に係るもの	171,240千円
③利子補給等に係るもの	2,201千円

【本村の資産・負債等の状況】

本村の平成17年度末の資産合計額は125億4,146万円です。その内訳は、有形固定資産が119億4,969万円（構成比95.3%）、投資等が1億7,565万円（構成比1.4%）、流動資産が4億1,612万円（構成比3.3%）となっており、有形固定資産の割合が高くなっています。

有形固定資産の内訳では、教育費40.7%、総務費22.9%、土木費22.3%、農林水産業費10.5%という割合になっています。

一方、負債合計額は77億1,111万円で、このうち固定負債の村債と流動負債の村債翌年度償還予定額を合わせた村債残高は66億3,443万円となっています。なお、退職給与引当金は10億7,668万円です。

資産から負債を差し引いた正味資産は48億3,035万円となっています。

バランスシート上では、村の資産は有形固定資産だけで負債合計額を42億3,858万円上回っています。しかし、債務を上回る資産があるとはいえ、村の社会資本である有形固定資産は、基本的に民間の資産のように売却できるものではありません。

平成17年度末で村債残高は約66億円に対し、村の金融資産は流動資産に計上している現金・預金3億8,129万円、これに投資等の基金を合わせても4億132万円です。

話題いろいろ

さらなる飛躍を



1月4日、文化会館ホールと中央公民館で田舎館村表彰式と新年互礼会が開催されました。表彰式で村長は「いろいろな事業に貢献していただき頭の下がる思いです」と感謝を述べたほか、新年互礼会では文部科学大臣賞を受賞した齊藤泰信さんと消防庁長官賞を受賞した工藤藤雄さんが紹介されました。

毎戸をまわって祈願



1月1日、垂柳獅子踊保存会が新年恒例の悪魔払いを行い、保存会のメンバー約10人が垂柳地区を回りました。1軒1軒、玄関先で太鼓や笛の音に合わせて獅子や道化役の「おがしこ」が踊り、家内安全を祈願しました。

二十歳の門出を祝って



1月7日、文化会館ホールで成人式が開催され、82名が出席しました。新成人を代表して肥後育子さんが「たくさんの人に支えられていることを忘れずに努力していきます」と述べました。式典後のパーティーでは写真を撮り合うなど楽しいひとときを過ごしていました。

無病息災を願って



1月1日、冬晴れの穏やかな天候の中、八反田地区で年縄奉納「裸参り」が行われました。約20人の男衆が参加し、全長約21.5メートルの年縄を八幡宮まで担ぎ、無病息災、五穀豊穡を祈願しました。

今年の活躍を願って



田舎館剣友会が1月8日、村民体育館で鏡開きを行い、小・中学生33人が肌寒い中、新たな気持ちで練習に取り組みました。練習後には餅つきが行われ、雑煮などにして振る舞われました。子どもたちは、今年も上位の成績を目指して頑張ることを誓っていました。

日本刀を打ち初め



田舎館地区の刀匠、中畑貢さんが1月2日、日本刀の打ち初めを行いました。緊張した空気の中、二男の房雄さんとともに、古名刀の再現を目指して焼いては叩く作業を繰り返しました。今回打ち初めした日本刀は東京で開催される「新作名刀展」に出品される予定です。

よりよい農業政策のために



1月15日、役場リハーサル室で農事連絡員会議が行われ、各部落の農事連絡員に委嘱状が交付されました。19年産から品目別横断的経営安定対策が導入されることや、18年度水田農業構造改革対策の実施状況について説明され、新たな農業政策に理解を求めています。

本格的な手作りです



1月11日、西小学校で光田寺児童クラブ・西児童クラブの子どもたちと保護者23人が手打ちでラーメン作りをしました。生地を足で踏んだ後、生地をのばす器具を使い、麺が出来上がっていく様子を興味津々に見入っていました。

慣れない手付きで



中央公民館で1月17日、男性料理教室が開催され、15人が4グループに分かれて、ニンジンとホタテの炊き込みご飯やかき玉汁など5つのメニューを作りました。慣れない手付きで包丁と格闘する参加者もあり、和やかな雰囲気です。

伝統行事を絶やさめように



大根子地区で1月14日、伝統行事である「カバカバと福俵」が行われ、子どもたちと保護者合わせて約50人が3グループに分かれ毎戸を回りました。子どもたちは玄関先で歌いながら俵を投げては戻し、無病息災・家内安全を祈願しました。

厳しい行政運営にご理解を

1月19日、役場委員会室で行政連絡員会議が行われ、各部落の行政連絡員に委嘱状を手渡し、村長は「村として苦しい立場ではあるが、辛抱して頑張りたい」と述べました。委嘱状が交付された後、質疑応答の中で、「防災無線が全世帯に聞こえるようにしてもらえないか」「道路に横断歩道の白線を引いてもらえないか」といった要望が出されました。



▷高樋／川崎光男、十二川原／田中鐘吾、枝川／工藤武美、垂柳／小野正幸、田舎館／齋藤光廣、八反田／福地剛、畑中／佐藤盛治、大曲／山本久蔵、諏訪堂／田澤稜仁、大根子／齋藤昭實、豊蒔／篠崎順一、大袋／齋藤繁、川部・和泉／工藤藤雄、境森／白戸勝弘、前田屋敷／福土金四郎、土矢倉／平澤久雄、堂野前／岩谷金蔵、新町／小山照男、東光寺／中村秀一、二津屋／金枝岩雄、高田／清藤悌次

田舎館人

常に新しいものを 追いかけていきたい

時、父親に保安官の星型のバッジを買ってもらった記憶から、『Dakota Star』というバンド名となったそうです。

歌詞はすべて英語。洋楽でも邦楽でもない。国籍・言葉に関係なくジャンルを超えた音楽。Chiakiさんの日本人離れた声質。やりたいたい音楽をやるうという信念が詰まったバンドです。

10月にリリースしたファーストアルバム『Dakota Star』は「自分たちの成長が全部入っているアルバム」とChiakiさん。

「日本人が英語で歌うことをどうやって受け入れてもらうかが大変だったけど、英語で歌う方が私にとっては、すごく自然だった」とのこと。「低い声がコンプレックスだったけれど、今は逆にこれくらい低くて良かったと思えるような音楽ができる。それを個性として出せるバンドなので、すごく居心地がいいですね」と笑顔で話してくれました。また、ミュージシャンになっ



2002年、カナダ人男性と日本人男女のバンドが結成されました。2004年オーストラリア、2005年ドイツでCDを先行リリースし、昨年いよいよ日本で本格的にデビュー。

そしてボーカルのChiakiさん（田舎館村大曲出身、本名・原千秋）の3人。多忙な日々を送るChiakiさんにお話を伺いました。Chiakiさんは青森県の星高校を卒業後、大学進学のため上京。大好きな英語を勉強するかたわら、友達の出会えました。Chiakiさんは、まだアマチュアだった

Tasukuさんがデモテープを作る際、歌入れをするという裏方の仕事を手伝っていたそうです。そのテープを聞いたプロデューサーのアランさんの目に留まり、デビューが決定したとのこと。Chiakiさんが高校時代、アメリカのサウスダコタ州に留学した経験があることや、アランさんが小さい頃サウスダコタ州に旅行に行った



Chiaki
(本名・原千秋さん)
大曲出身(東京都在住)



て良かったことは、「人との出会い」で、「一つひとつの出会いが貴重」とメンバーやスタッフ、ファンの方への感謝の気持ちを忘れません。地元青森でもライブをしたいそうです。

現在は2枚目のアルバムの制作に向けて、レコーディングに入る予定のほか、2月から3月くらいにオーストラリアでのリリースを目指して動いています。今年の目標はライブを去年より完成させたものにする。『Dakota Star』の挑戦を地元からも応援していきたいですね。

The Fun of Winter

「冬の楽しみ方」

デービッドさんの 国際交流コーナー

青森にまた冬が来ました。僕の故郷のミネソタでも同じです。冬と言っても、青森とミネソタの冬には相違点があると思いますので、それをちょっと紹介したいと思います。

一般に言うと、ミネソタの冬は、青森より長くて寒いです。例年、ミネソタの初雪はハロウween（10月31日）の前に降るし、4月の下旬に雪が降ることが大いにあります。今頃の2月上旬がもっとも寒くて、気温がマイナス35度まで下がることもあります。しかし、青森は雪が多く降ります。僕にとって去年の田舎館はショックでした。あんなに大量の雪を見たことがありません。

ミネソタでも青森でも、住民が冬をフルに楽しんでいるようです。青森では山が多いから、スキーをしている人が沢山います。そして青森の地吹雪体験ツアーとストーブ列車は有名な観光スポットになっています。

ミネソタには山が少ないので、アルペン（斜面）のスキーをする人が少ないのですが、クロス・カントリー（走る）スキーが大変流行っています。そしてミネソタ州が廃業した線路の通行権を数多く買ってあるので、それは人気のあるスノーモービルの小道になっています。スケートとアイス・ホッケーも流行っていて、8万人の故郷にはスケート場は20ヶ所ぐらいあります。もうひとつ、僕の故郷では、アメリカで2番目に距離が長い犬ソリのレースを開催しています。毎年1月下旬に予定しているこのレースは4～5日間に渡って、600キロぐらい走ります。

僕の冬の一番の楽しみはアイス・フィッシングです。大変寒いですから、その上を車やトラックが走ってもいいぐらい氷が厚くなります。寒くないように、氷の上にストーブ付きの小屋を作る人もいます。青森でもワカサギが釣れますが、ミネソタでは大物が釣れます。右の写真は僕がアイス・フィッシングで釣った大物の写真です。

しかし、今年は大変暖かいです。この前の12月、僕の故郷は100年の歴史の中で4回目の「ブラウン・クリスマス」※を迎えました。皆がアイス・フィッシングに行けず、スノーモービルやスキーをする雪もありません。犬ソリのレースも2月下旬まで延期しなければなりません。アメリカでは、「これが地球温暖化だ」と訴えている人が多くなりつつあります。その恐れもあるかもしれません。皆さんどう思いますか？

※雪が降らないクリスマスのこと



英文の方も読んでみてください。（内容は上の文と同じです。）

It is winter again in Aomori. In my hometown of Minnesota too, it is the same. Even though it is the same winter, there are interesting differences. Today I want to write about some of them.

Generally speaking, winter in Minnesota is longer and colder than winter in Aomori. Most years the first snow falls before Halloween (Oct 31) and snow in late April is very common. Now in mid February it is usually the coldest, with temperatures sometimes reaching minus 35. But on the other hand, Aomori gets more snow. Last winter here was quite a shock. I have never seen as much snow as last year in Inakadate.

Residents in both Minnesota and Aomori relish the winter season. Here in Aomori, there are many mountains so lots of people ski. Also in Aomori, the Blizzard Experience Tour and Stove Train have become famous winter attractions.

In Minnesota there aren't many mountains so few people ski alpine, but cross country skiing is very popular. The state has also bought many old train lines and they are now very popular snowmobile trails. Skating and hockey are popular. In my city of 80,000, there are about 20 rinks. In addition, my hometown hosts the nation's second longest dog sled race. The race happens every year in late January and the dogs run about 600 kilometers over 4 or 5 days.

My favorite winter sport is ice fishing. Because it is cold, the ice is very thick and people can drive cars on the ice. Some people even build cabins with stoves on the ice. Here in Aomori, people catch wakasagi through the ice, but in Minnesota they catch big fish. Here is a photo of me with my biggest ice fishing catch.

This year however, it has been very warm. In December Minnesota had the fourth 'brown Christmas' in 100 years. People can't go ice fishing and there is not enough snow to snowmobile or ski. Even the dog sled race has been postponed until late February. Many people are saying that this is the result of global warming. Maybe they are right. What do you think ?

国際交流料理教室を開催します

毎月1回、いろいろな国の料理を国際交流員のデービッドさんが楽しく教えてくれます！第9回のメニューは「メキシカン・ビーフ・サラダ」「メキシカン・ライス」「メキシカン・コーン・ブレッド」です。ふるってご参加ください。

■日時／平成19年2月25日(日)10：00～13：00 ■場所／中央公民館調理室 ■申込締切／平成19年2月22日(木)

■対象／高校生以上 ■参加費／650円

▷申し込み・問い合わせ／役場総務課企画係 ☎58-2111（内線244）



お問い合わせの際は、
各課の内線番号を
お伝え下さい。

役場 ☎58-2111 (代表)

社会保険料控除、さらに受け取る年金には公的年金等控除が適用されますので、税制上大変有利です。加入方法や受け取る年金の額等、詳しい内容については、「青森県国民年金基金」までお問い合わせください。

▽問い合わせ
青森県国民年金基金
☎0120-65-4192
(通話無料)

休日開庁のお知らせ

社会保険事務所では、平成18年度における毎週月曜日の年金相談等を午後7時まで受付時間を延長しております。さらに、平成19年3月21日(祝)を追加開庁とし年金相談及び国民年金保険料納付相談、免除申請書の受付を実施することになりましたので、お知らせ致します。

▽問い合わせ/弘前社会保険事務所 ☎27-1337

国民年金基金に加入しませんか

国民年金基金は、自営業者などの方が豊かな老後生活を過ごせるように、基礎年金に上積みする「公的」な年金制度です。

加入できるのは20歳から60歳未満の国民年金第1号被保険者です。

掛け金は、加入時の年齢と選んだ型、口数によって決まります。また、掛け金は全額、

気軽にご利用ください。秘密は守ります。

▽日時/2月23日(金)
午前9時～午後3時

▽場所/中央公民館2階
(和会議室)

▽問い合わせ/農業委員会
(内線133)

その他

あなたも里親になりませんか

里親とは、親の病気、家出等様々な事情により家庭で生活できない子どもたちを、自分の家庭に迎え入れて養育していただく公的な制度です。里親になるには特別な資格はありません。望まれることは、子どもが好きて、心身ともに健康的で明るい家庭であることです。

▽問い合わせ/青森県弘前児童相談所 ☎36-7474

農家相談を実施します

農地をめぐる紛争や悩みごとの相談をお受けします。お

小さな掛金・大きな補償 スポーツ安全保険

スポーツ安全保険は、傷害保険と賠償責任及び共済見舞金を組み合わせた総合補償制度です。スポーツ活動だけで

なく、文化・ボランティア活動も対象となります。万一の事故に備えてご加入ください。

▽掛金(一人年額)
・子どもの団体/500円
・大人の団体/500円

▽対象となる事故
グループ活動中の事故・往復中の事故

▽保険期間/平成19年4月1日0時～平成20年3月31日24時まで

▽問い合わせ/(財)スポーツ安全協会青森県支部
☎017-782-6984

東北地区国立大学法人等職員採用試験概要 説明会のお知らせ

▽日時/平成19年2月15日(木)午後2時～3時半

▽場所/弘前大学文京町地区総合教育棟401講義室

▽内容/事務系及び技術系職員の採用試験の概要説明、大学の業務概要説明、職員の体験談等

▽その他/参加予約は不要です。公共交通機関をご利用ください。雪の影響等により交通機関の乱れが予想される場合は、開催を延期または中止することがあります。

▽問い合わせ
東北運輸局青森運輸支局
☎050-5540-2008
(登録窓口受付時間/平日8時45分～12時、13時～16時)

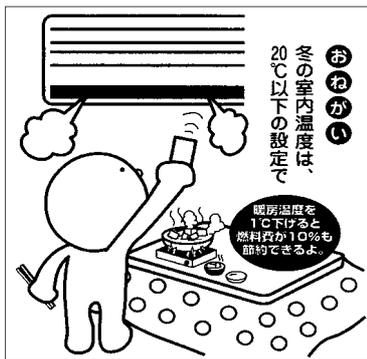
※採用試験事務室ホームページ
<http://www.bureau.hokku.ac.jp/shiken/>

▽問い合わせ
東北地区国立大学法人等職員採用試験事務室
☎022-217-5676
または、弘前大学総務部人事課人事グループ
☎39-3019

自動車の名義変更・廃車手続き及び車検はお早めに

例年3月は、名義変更・廃車・住所変更等の手続きで、窓口が大変混雑します。特に、3月中旬頃からは待ち時間が長くて申請者の皆さんにご迷惑をおかけしております。名義変更や廃車等の手続きは、できるだけ3月15日以前に手続きしていただくようお願いいたします。

▽問い合わせ
東北運輸局青森運輸支局
☎050-5540-2008
(登録窓口受付時間/平日8時45分～12時、13時～16時)



献血にご協力を！

- 日時／平成19年3月6日(火)
 - ・10:00～12:30…(株)丸勝小野商事(高樋字川原田35)
 - ・14:00～16:00…田舎館村中央公民館
- ▷問い合わせ
厚生課環境衛生係(内線152)

平成19年度 青森県立弘前高等技術専門学校及びつがる校の一般コース学生募集！

- 募集人員／弘前高等技術専門学校～造園科15名 つがる校～溶接科・配管科各20名
- 募集期間／平成19年2月16日(金)まで
- 訓練期間／平成19年4月～平成20年3月
- 応募資格／職業に必要な技能及びこれに関する知識の習得を希望する方
- 応募手続／願書に必要な事項を記入し、最寄りの公共職業安定所へ提出してください。(願書は公共職業安定所に用意してあります)
- 試験日／平成19年2月23日(金)
- ▷問い合わせ／弘前高等技術専門学校(弘前市緑ヶ丘1丁目9-1) ☎32-6805
または、つがる校(つがる市木造桜木17-2) ☎0173-42-2424

売土地情報!!

地番…畑中字上野76-18他
面積…約315㎡(約95坪)
価格…65,000円/坪から
用途地域…第2種住居地域
地目…宅地 ※条件あり

▷問い合わせ
総務課管財係
☎58-2111 (内線242)

自分で考えた「ミニ田んぼアート」づくりを！ 体験者募集

家族ぐるみでお米や野菜作りをしてみませんか？今年から、つがるロマン、古代米とされている紫稲、黄稲で自分だけの田んぼアートも作れます。2,000年前の水田遺跡でぜひ農業体験を！

- 申込期間／平成19年2月28日(水)まで
- 費用／水田については、育苗、施肥、薬剤散布や水管理の管理料として、1区画1,000円の負担をお願いします。畑については無料です。
- △申込先・問い合わせ／田舎館村埋蔵文化財センター(道の駅いなかだて裏) ☎43-8555、FAX43-8556

■作付け品種

○一般田作付け品種

- ・つがるロマン
- ・もち米
- ・古代米(赤もろ等)

○水田アート品種

- ・つがるロマン
- ・紫稲
- ・黄稲

・畑は自由に作付けできますが、根菜類の中には、作付けできない品種があります。(例・長いも、ごぼう等)

一方的に機関誌・雑誌が送られ購読料を請求されていませんか？

最近、全国的に暴力団、エセ右翼、エセ同和等反社会的暴力から業界紙、図書等、注文もしないのに送られ、代金の請求をされるケースが多くなっています。特定商取引に関する法律第59条では「商品が届いた日から14日または消費者がその商品の引き取りを業者に請求した日から7日を経過するまでに業者が引き取りに来ない場合は、業者はその商品の返還を請求できない」と定められていますので、処分できることとなります。しかし、相手が相手ですから後日の紛争防止のために次のような対応方法がベターです。

1. 電話勧誘の段階できっぱりと断る
 2. 受取段階で返送する
- ①開封していない場合、宛名の欄に「受取拒否」と付箋で朱書きして配達人へ返戻する。
- ②家人不在時に配達された場合には、「受取拒否」と付箋で朱書きして郵便局かポスト投函か配達宅配業者に返戻する。
- ③開封した場合には、購読拒否の意思表示を明確にした上、書留郵便物で返送する。内容証明郵便物で通知する方法もあります。
- 返送する場合の文例…「私どもは情報誌○○を注文した事実もなく、購読する意思もありませんので、送付された情報誌を返送します。今後も購読する意思がないので、送付しないでください」
- ▷問い合わせ／(財)暴力追放青森県民会議 ☎017-723-6250

乳幼児対象の三種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風) 予防接種について

先般、厚生労働省より「三種混合予防接種」の接種間隔が下記のとおりに行わないと定期接種にならず、国及び県の健康被害救済制度の対象にならないという指導がありました。それに伴い村では、平成19年4月1日から定期接種にならない場合、任意接種とし自己負担で予防接種をしていただくこととなります。

【定期接種の間隔】

- ・第1期…3～8週間の間隔をあけて初回接種(3回)
- ・第1期追加…初回接種(3回)終了後、1年から1年半までの期間

○移行期間の取り扱いとして

平成18年度(平成19年3月31日まで)は接種間隔が外れた場合、任意接種であるが公費負担とする。

- ▷問い合わせ／厚生課環境衛生係 ☎58-2111(内線152、153)

